

かわし、さすらう生のあり様に、
私たちは何を学ぶのか。



2018.3.3(土)
南山大学・S棟5階S55教室

＝ 発表 ＝

- 13:00 挨拶：後藤明（南山大学）
13:05 趣旨説明：二文字屋 脩（京都文教大学）
13:15 二文字屋 脩
「くっつき過ぎてはいけないーポスト遊動狩猟採集民ムラブリに
みる遊動民的身構え」
13:50 寺尾 萌（首都大学東京大学院）
「移動に根ざす生ーモンゴル遊牧民の宿营地移動と生活戦略をめ
ぐる決断とためらい」
14:25 藤川 美代子（南山大学）
「船に住まい、定住本位の管理社会を生きるーリスク管理として
の海洋保護政策・都市化計画と対峙する中国南部の船上生活者」
15:10 左地 亮子（国立民族学博物館）
「不確実性に満ちた環境に寄り沿い〈動く〉ことー居住地再編に
揺らぎ、変態するフランスのマヌーシュ共同体」
15:45 西尾 善太（京都大学大学院）
「不安定な空間と占有する技法ーディスカルテからみるマニラ首
都圏の形成」

＝ コメント ＝

- 16:20 中谷 和人（京都大学）
16:45 東 賢太郎（名古屋大学）

＝ 総合討論 ＝（17:15～18:00）

◇お問い合わせ先：南山大学人類学研究所

〒466-8673名古屋市昭和区山里町18

Tel: 052-832-3111

E-mail: ai-nu@ic.nanzan-ac.jp

HP: <http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/JINRUIKEN/>

遊動/定住の狭間に生きる身体
な世界に住まう
不確実